

北京世界陸上トラック&フィールド代表選手選考要項の要約

基準1 日本選手権終了時の選考

日本選手権					アジア選手権	グランプリ
1位		標準記録			1位	日本人1位&標準記録
2位				標準記録		
3位	派遣設定記録		アジア大会優勝	派遣設定記録		
4位	&		&			
5位	最上位競技者		標準記録			
6位						
7位						
8位						
	選考基準1)	2)	3)	4)	6)	5)
						6)

1) 2) 3) は即時内定 = 薄赤色 4) 5) 6) は選考委員会で選考し、理事会において決定 = 薄青色

ワールドリレーズ派遣選手の選考 選考基準1)で複数の派遣設定記録突破者が日本選手権8位以内に入った場合は、順位が下でもワールドリレーズ出場選手の方が優先される。選考基準4)で複数の参加標準記録突破者が日本選手権3位以内に入った場合と、6)で複数の参加標準記録突破者がグランプリ日本人1位にいた場合も(同順位が複数選手が出ることも想定)同様に、順位が下でもワールドリレーズ出場選手の方が優先される。選考基準1)で複数のワールドリレーズ派遣選手がいた場合は、最上位選手が選考される

基準2 追加代表入りのケース(追加代表はすべて選考委員会による決定)

- [1] 日本選手権8位以内の選手が日本選手権終了時で派遣設定記録を切っていないくても、8月2日までに派遣設定記録を破れば代表に追加される
- [2] 日本選手権優勝、仁川アジア大会優勝で日本選手権8位以内、日本選手権3位以内、グランプリ日本人1位の選手が日本選手権終了時に参加標準記録を突破していなくても、8月2日までに参加標準記録を破れば代表に追加される

基準3 IAAFへの最終エントリー後のInvitationによる追加

8月10日以降に国際陸連からInvitation(招待)を受ける選手が出た場合、日本選手権3位以内、グランプリ日本人1位など、日本陸連が指定した条件を満たした選手が追加される。どのような選手がInvitationされるか等は不詳

基準4 リレー種目の選考

リレー要員の代表選手(個人種目には出ない選手)は、種目特性から原則ナショナルチームの競技者。あくまでも原則なので、急成長したナショナルリレーチーム以外の選手が選ばれる可能性もゼロではない

本稿は読者の理解、観戦などに役立つよう、筆者個人が要約したものです。メディアが選考規定を紹介する際には普通に行うことですが、細部まで厳密なものではありません。選手・関係者は陸連発表の選考要項(下記のリンク)を必ず確認してください

http://www.jaaf.or.jp/wp/wp-content/uploads/2014/11/2015daihyo_01.pdf